

知事随想



山形県知事

吉村美栄子

「山形の新しいお米「つや姫」いよいよ全国デビュー」 「コシヒカリを上回る抜群の食味」

山形県が総力を挙げ、約十年の歳月をかけて開発した山形の新しいお米「つや姫」が、本年十月からいよいよ全国に向けて販売が開始されます。
(この米との出会い)

この新しいお米とのかかわりは、私が知事に就任した平成二十一年二月にさかのぼります。知事就任直後に決断した初仕事がこの新しいお米の名称決定でした。この名称決定に当たっては七つの名称を県民投票にかけ、約二万人から投票いただきました。投票数の多い名称は「山形97号」「出羽穂の香」「つや姫」の順でした。しかし、食味など商品特性が伝わりやすく、ターゲットである女性に受け入れられ、さらには、生産拡大に向け他県でも受け入れやすい名称であることを総合的に勘案した結果、この「つや姫」に決定しました。

今にして振り返れば、知事選立候補の際、本県農業の再生を公約に掲げ、基幹産業である農林水産業を立て直すことよって山形を元気にしたいとの強い信念の下、東北で初めての女性知事となりましたが、本県農業のけん引役として期待されているこの「つや姫」との出会いは運命的なものでした。今回の「つや姫」の全国デビューは、例えて言うならば、これまで手塩にかけ育ててきた子どもを世に送り出す母親の気持ちに似たものがあります。

(米づくりの歴史、「つや姫」の特徴、特性)

山形県は、昔から米づくりが盛んで、特に品種改良については長い歴史があります。明治時代に本県の庄内地方(現在の庄内町)の篤農家、阿部亀治氏が冷害のときにわずか三本だけ穂った穂を大事に育て、その後選抜を繰り返し、冷害に強く、品質、食味に優れた「亀ノ尾」を誕生させました。コシヒカリやひとめぼれ、あきたこまち、はえぬきなど、現在のブランド米もルーツをさかのぼれば「亀ノ尾」につながっています。このDNAを受け継いだ「つや姫」は、山形の風土と先人の知恵が生み出したお米の最高傑作と言っても過言ではありません。

「つや姫」の開発は、平成十年から鶴岡市の県農業総合研究センター水田農業試験場において、選抜と試験を繰り返しながら育成を行ってきました。本県での収穫時期は十月上旬でコシヒカリとほぼ同じ。栽培特性としては、コシヒカリに比べ草丈が短いため倒れにくく、十アール当たりの収量は約五百七十kgでコシヒカリを上回ります。さらに、稲の病気である

「いもち病」にも強く、高温に強い。農家にとっては栽培しやすい米と言えます。

食味については、慶応義塾大学先端生命科学研究所の調査によると、代表的なうま味成分であるグルタミン酸やアスパラギン酸がコシヒカリより多く含まれているほか、昨年実施した試験的な販売での消費者・流通関係者へのアンケートでも、甘み、香り、粘り、硬さ、白さ、つや、粒の大きさの全ての項目について高い評価をいただきました。また、米のおいしさを評価する財団法人穀物検定協会の食味ランキングでは、平成二十、二十一年産米が最高位の「特A」の評価を受けており、このような科学的データや公的機関の評価は、食味についての優位性を裏付ける証左となっております。

（ブランド化に向けて）
平成二十年二月に策定した「つや姫」のブランド化戦略の中で、この「つや姫」を「日本一おいしい米」として全国の消費者に評価される「ブランド米」に育てることを目標に掲げています。

ブランドの生命線は品質と食味です。このため、一定の要件の下、県が認定した生産者を限定するとともに、研修会や個別指導を実施して栽培マニュアルを徹底し、生産者の高い技術水準を確保しています。また、栽培方法を有機栽培や特別栽培に限定しているほか、食味の基になるタンパク質の割合（六・四％以下）をチェックして出荷するなど、二重三重の品質管理体制を構築しました。今年の作付面積は二千五百haで販売量は一万二千五百t程度を見込んでいます。

販売・PR面の対策としては、まず、新しい米「つや姫」の認知度向上が大きな課題であり、首都圏向けのテレビCMや新聞、雑誌広告などで広く「つや姫」をアピールしていきます。また、店頭での販売キャンペーンなども積極的に展開することとしています。もちろん、私も先頭に立って全国の消費者の皆様売り込んでいくこととしています。

また、広く全国の方から認知され、ブランド米としての評価を獲得するためには、販売量の確保が必要であり、他県での作付拡大も課題となります。今年は二十六府県で適応性の試験栽培を行っていただいています。温暖化に強い米でもあり、今後ともその拡大を働きかけていきたいと考えています。

最後になりますが、「つや姫」のブランド化の取組みは、本県農業に新しい価値を生み出し、農業再生の大きな力となるものです。現下の農業を巡る情勢は厳しいものがありますが、この「つや姫」は大きな希望の光です。

県民の大きな期待を受け、全国に向けデビューする「つや姫」を是非、多くの皆様からご愛顧いただきたいと願っています。

